

「自分でやってみよう ; MY PC HISTORY」 雑感

1. パソコンとの出会い

或る日パソコン店に行くと、パソコンから音楽が流れており、マウスポインタで操作できるパソコンを見た。今まで操作はキーボードでキー操作のみであった。この画期的なシステムを見て、このパソコンを購入した。衝動買いであったが、このパソコンこそがマックのパソコン「LC630」であった

2. 「LC630」

パソコンの立ち上げ、使い方など全く無知の状態から、悪戦苦闘をして、何とか立ち上げた。ごみ箱がたくさんデスクトップ上にでき、ごみ箱を消す方法が分からず、何度か初期化して、初期化の訓練をしたようなものであった。デスクトップのスクリーンセーバーはアフターダークと言うものであった。バッドドッグと言うソフトであった。段々ワンちゃんが成長してきて、遊び心も十分あった。

3. インターネットの導入

インターネットのモデムを購入して、先ずファックスを開通させた。ファックス送信は楽にできるようになった。ダイヤルアップ接続であったので、ファックス受信は、実際はできなかった。常時接続でないので相手との連携が必要で、受信の機会がなかった。インターネットの接続はソフトがバンドルされていなかったので、ソフト探しに難航した。雑誌の付録のソフトをパソコンのどこかのファイルにコピーして入れ、書き込みもトライを繰り返して、或る深夜に開通した。ネットスケープナビゲータの右上画面上のアイコンが光輝いた。マックがびっくりして爆弾マークが出てきた。初めてのプロバイダーが廃業したので、今のプロバイダーに接続をお願いしている。17年前のことである。今はインターネット、メール設定が容易になっている。格段の進歩である

4. ウィンドウズ95との付き合い

マックを2年位使用した頃、会社で各自にウィンドウズ95が配布されて、ワード、エクセル、オートキャドLTを使うこととなった。これは自宅でも必要だと、ウィンドウズ95パソコンを購入した。マックのパソコンが片隅に追いやられる羽目になった。ワード、エクセルも達人と思われる人のファイルを借りて、そのファイルをベースにして、勉強し、自分のファイルを作った。ハイテクニックが使用されているので、慣れるのに相当な時間が必要であった。自分のファイルを人に送る自信は今でもない。ワード、エクセルは95が一番シンプルで使い易かったと思っている。この後マックのノートパソコンを購入した。結局マックは使い熟せなかった

5. ウィンドウズ8

ビスタを6年使い、XPを7年使ったが、XPサポートが廃止になった機会にウィンドウズ8を購入した。構成が全く変わっていたので、立ち上げに面喰ったが、どうにか立ち上げた。